



防災カフェ ☕ **—なだれに注意しましょう—**

冬の北海道では、スキーやスノーボード、雪山登山などのウィンタースポーツを楽しむかたも多くなりますが、雪山ではなだれへの注意が必要です。

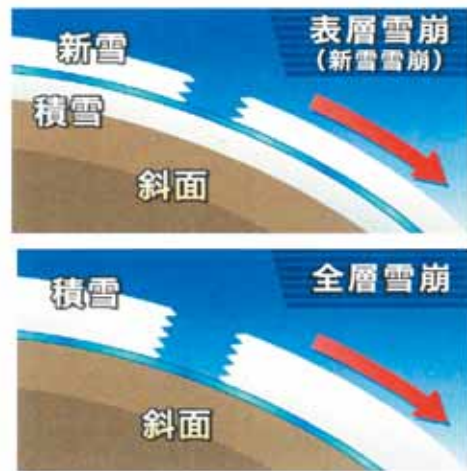
なだれは斜面に積もった雪が滑り落ちる現象で、発生条件により2種類に分けられます。「表層なだれ」は、古い積雪の上に新たに降り積もった雪が滑り落ちる現象で、新雪の多く降る真冬に発生しやすく、大雪が降った時には注意が必要です。一方、「全層なだれ」は、気温の上昇や雨により融けた水で地表面が滑りやすくなり、全ての積雪が滑り落ちる現象で、寒さが和らぐ春先に多く発生しやすくなります。

どちらも木々をなぎ倒し、建物を破壊してしまうほどの力をもっており、「表層なだれ」の速さは早い時は約200kmと新幹線と同じぐらいで、「全層なだれ」の速さは約80kmと自動車と同じぐらいであるため、目の前でなだれが発生すると、あっという間に巻き込まれてしまいます。

雪山で楽しむ時は、气象台から発表される「なだれ注意報」などの情報を確認するほか、進入禁止エリアや危険地帯には絶対に立ち入らないようにしましょう。

自分のできる3つのなだれ対策

- ①なだれの前兆を知り、なだれを回避しましょう。
 - ・雪面に亀裂やシワがある。
 - ・斜面を雪玉が転がってくる。
- ②なだれが発生した時は横に逃げましょう。
- ③なだれに巻き込まれたら、携帯電話や大声で叫び救助を求めましょう。



●詳細 危機対策係 ☎27-7058

災害用救援車「博愛号」及び「災害用天幕」が配置されました

昨年12月、災害用救援車「博愛号」及び「災害用天幕」が日本赤十字社北海道支部より芦別市地区に配置されたのでお知らせいたします。

博愛号及び災害用天幕は、日本赤十字社に対する皆様からの社費や寄付金により配置されたものです。

ご協力ありがとうございました。

●詳細 福祉係 ☎27-7368



博愛号



災害用天幕

芦別消防団員を募集しています

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出動し活躍しています。

消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出動した際には出動報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金（5年以上勤続）、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細 芦別消防署庶務係 ☎22-3106